



平成の駿府城をつくる会
副理事長
安池 康之 様

百年をかけて平成の駿府城をつくる



歴史を知らないというのは、ただの住人にすぎないと考えています。自分達の足元の勉強をしてみたいと思いました。よその国へ行ったとき、日本という国はどんな国、どんな所があり、あなたは静岡のどこで生まれたのか…、自分の足元をあまり説明出来ないようでは、恥ずかしい年齢となりました。

絵に描かなければ残っていかない歴史があるのだらうと思います。地域の子供たちに何か為になることをと考える中、「駿府」という一つの名前を大切にしたいなと思いました。親交のある、元清水市長の宮城島は、「静岡と清水住民が、

歴史の勉強会をした場合どちらが優秀か?」「絶対に清水が勝つ、完勝だ。」と言いました。

そこで私は、駿府に残された宝を大切にしていきたいという気持ちの中で、「良い人材は国の宝である。」良い宝が国の宝であるならば、良い子供を育てて期待したいなと思いました。

「絵でないと残せない静岡がある」という構想を持ち、100年かけて駿府城を作りたいと考えています。先日、静岡大学附属小学校の3年生の授業で45分いただき、話をしてきました。話の後、大勢の子供たちが質問してくれました。「お城を作るにはいくらぐらいかかりますか? 僕も貯金箱を持ってきて、お城に寄付します。」胸が詰まって声が出なくなりました。「僕は駿府城に思いはありますが、中に入っても興味はありません。そこに駿府城があればいいなあ。」

この様な子供を育てて、期待したいという思いがあります。それぞれの人々の目と耳に訴え、静岡の駿府公園の中に駿府城があったらなという、去年からの思いの中、今年になって、9月1日に一般社団法人平成の駿府城をつくる会が発足し、副理事長になり、代表に宮城島、他12名が社員になってくれました。

徳川家康公が残してくれた、静岡の歴史を何としても実現に向かわせたいと思います。アンケートがありますので、お答え頂きたいと思えます。



(駿府城(予想図)を現在の駿府公園にはめ込んだ合成図)

本文(想像の図解)は、徳川山を背景として内堀(内堀は理念)に浮かぶように盛大にそびえたい! 天守からは遠くに霊峰富士山を眺望できたい。内堀と外堀の間が二の丸で、東御門と南御門が



委員会報告

今回はありませんでした。

確定出席報告 (前々回出席報告) 山梨副委員長

月/日	確定出席率	総会員数	出席者合計 (含メイクアップ)
11/7	85.71%	45名	36名(メイクアップ1名を含む)

- ・総会員数45名(出席義務会員30名+出席免除会員15名)
- ・出席者合計には出席免除会員、メイクアップ会員を含む

～出席率向上へのご協力をお願い致します～